



学校教育目標 「自ら考え行動し、仲間とともに豊かな社会をつくる
～つながる力・まなぶ力・つくる力～

No.13

庄内西小学校だより

令和6年(2024年)9月18日発行

校長 黒木優一



カラー版は『<http://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/shonai-n/>』をご覧ください。

《9月14日(土) 敬老の集い》

9月14日(土)に庄内西小学校体育館で『敬老の集い』が行われました。



敬老の集いとは?

長年にわたって社会や地域のために尽力された高齢の方を敬うとともに、地域ぐるみで集いを開催することによって地域の連携を深めるという『地域連携』をねらいとした「社会を明るくする活動」の一つ。「豊中市社会福祉協議会」と「校区福祉委員会」が実施し、75歳以上の方が招待されます。

本校からは希望者を募って、1年生から6年生までの計47名の児童が3連休の初日にもかかわらず参加してくれました。少ない練習時間でしたが、本番では「ふるさと」と「にじ」の2曲を元気のよい歌声を届けてくれました。参加者の方からも「かわいらしくてよかった。」「元気をもらった。」などの感想をいただきました。子どもたちと地域とのつながりが減少している昨今において、こういった交流を学校の教育活動の中でも大切にしていきます。



《ドリルパーク(個別学習AIドリル)の活用について》

昨年度、本校は豊中市の『情報活用能力の育成について』の指定校となり、1人1台端末(タブレット)の活用について取り組みを進めました。その成果もあって、教師が授業の中で1人1台端末の活用する機会や子どもたちの1人1台端末を活用する時間などが大幅に増えました。また、1人1台端末を利用することについて、子どもたちにアンケートをとると「肯定的な意見」が多くを占めるなど、市内でも1人1台端末を積極的に活用している学校でもあります。



この度、豊中市が新しく個別学習AIドリル『ドリルパーク』を導入したことにより、本校でも活用を進めていきます。使い方やルールについては1か月程度の試行期間を経て、改めて保護者の方にも詳しくお知らせします。

※以下、ドリルパークについての説明です(詳しくはベネッセのHPをご覧ください。)

<https://bso.benesse.ne.jp/miraised/products/drill/index.html>

主体的な学習を促し、基礎学力を養成

振り返りを習慣化し、学習意欲を高める

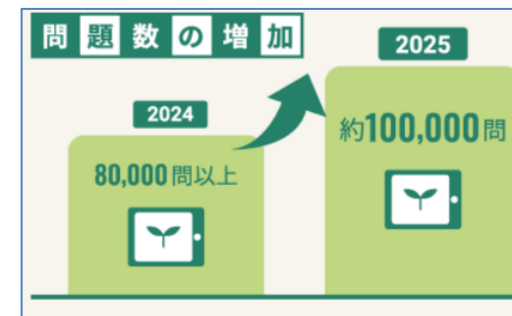
ベーシックドリルは基礎・基本

パワーアップドリルは思考力・判断力・表現力

AI搭載のデジタルドリルで、基礎学力の定着から、思考力・判断力・表現力の育成までをご支援。子どもの理解度に応じて個別最適化した問題を出題することで、一人ひとりの「できた」を引き出し、積極的な学習を促します。

知識がしっかり身につく、豊富な問題数を収録

2024年8月1日からは教科書対応の80,000問以上の問題を収録。問題数は常に追加を行い、2025年度中には約100,000問を搭載予定です。教科書単元ごとの基礎問題だけでなく、入試問題や暗記問題など、様々な問題をご用意。豊富な問題数で子どもの知識定着を促します。



教科書に合わせた問題を搭載

漢字(国語)は教科書の単元ごとに新出漢字を収録。教科書に合わせた学習が行えます。算数・数学は教科書ごとの「問題の配列・型」にこだわり、体系的に基礎基本を定着させることができます。理科・社会・英語(中学校のみ)にも、もちろん対応しています。

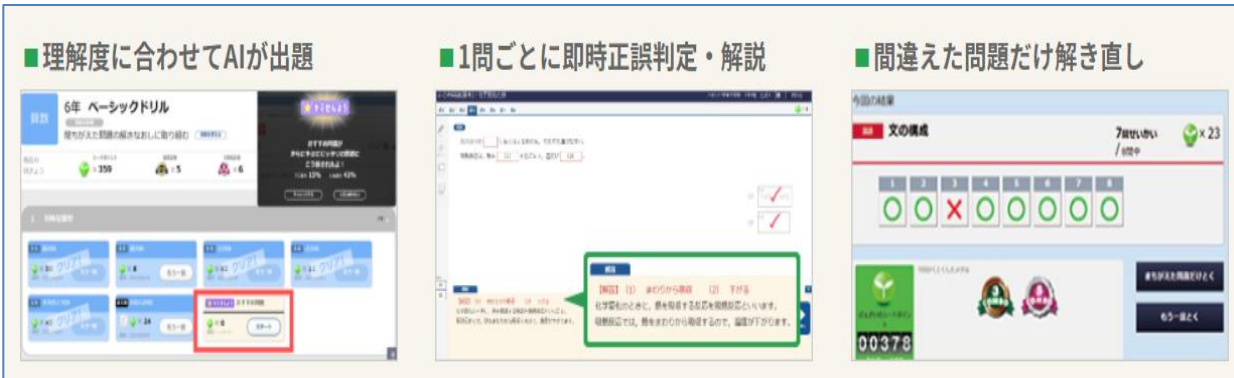
※2024年8月1日からの搭載数です

小学生					
	ベーシックドリル		パワーアップドリル	暗記計算マスター	学び直しドリル
	AIドリル	非AIドリル			
漢字		約10,910問			
国語	約800問	約600問	約160問		
算数	約17,900問	約5,660問	約190問	約6,540問	約5,170問
理科	約1,450問	約360問			
社会	約1,310問	約120問			

重要!

ひとりで最後まで解けるようになるための出題・正誤判定

ひとり一人の学習状況や正誤に応じてAIが問題を選定し出題するため、身に着きたい力や理解度に合わせて学習を深めることができます。また、解答は自動で正誤判定し、そのたびに解説を表示。間違えた問題もピックアップして解き直せるので、つまづきを残さず、着実な学力定着に導きます。



幅広い出題形式に対応

ドリルパークでは、選択肢問題だけではなく直接入力を中心とした出題を行います。並べ替えや記述問題にも対応しているため、知識の定着だけでなく、解答を導くために自分で考える力も育みます。



メダルやポイントで学習意欲アップ



正解数や取り組みに応じてメダルやポイントをプレゼント。また、好きなデザインにカスタマイズしたり、表示する文字の大きさを変えたりと、やる気を引き出し続ける楽しい仕組みで学習を応援します。

算数・数学学び直しドリル

自学自習でつまづくことなく学習できる、学び直しアダプティブドリルを収録

ピンポイントで学び直しできる学習系統図

前後の学年の関連する単元を系統図で確認できるので、わからなかった問題に関連する単元をすぐに学び直すことができます。また、取り組み履歴から学習内容の定着を把握することができます。



一人ひとりの解答結果に合わせたドリル出題

チェックテストに取り組むことで、子供一人ひとりの習熟度に合わせた特訓ドリルを自動出題します。わからなかったところを集中的に学習することができるので、効率的に学習できます。

